

新規事業採択時評価結果（平成19年度新規事業化箇所）

担当課：沖縄総合事務局 道路建設課

担当課長名： 田中 衛

事業の概要

事業評価結果

事業名	浦添西原線	事業区分	地方道	事業主体	沖縄県
起終点	自：沖縄県 浦添市 港川（みなとがわ） 至：沖縄県 浦添市 城間（ぐすくま）			延長	1.55 km
事業概要					
浦添西原線は、沖縄本島東海岸の西原町と西海岸の浦添市を結ぶ、延長約10 kmの主要地方道路であり、当該事業区間は西海岸の浦添市に位置している。					
浦添市内の国道58号は、慢性的な交通渋滞をきたしており、現在、国においてバイパス（沖縄西海岸道路）を整備中である。この現道とバイパス部を直結させる道路として当該事業が位置付けられている。					
渋滞解消や東西幹線道路ネットワーク強化のために、延長1,550m、幅員30mの4車線で事業を実施するものである。					
事業の目的、必要性					
当該計画区間は、沖縄西海岸道路、臨港道路の結節点である港川ICと国道58号とのアクセス道路として位置づけられ、もって那覇港浦添ふ頭地区の物流機能の強化および国道58号の慢性的な渋滞解消を目的としている。					
また、浦添市街地と沖縄西海岸道路間のアクセス機能を高めるとともに、ハシゴ道路ネットワークの横軸を担う路線として、東西間の脆弱な幹線道路ネットワークを強化し、地域産業の活性化に寄与するものである。					
全体事業費	47	億円	計画交通量	16,100	台/日
事業概要図					
 					

費対効果	B/C	6.2	総費用：38億円 （事業費：37億円 維持管理費：1.1億円）	総便益：235億円 （走行時間短縮便益：229億円 走行費用減少便益：5.7億円 交通事故減少便益：0.62億円）	基準年 平成18年	
	感度分析の結果		交通量変動 B/C= (交通量 %)	B/C= (交通量 %)		
			事業費変動 B/C= (事業費 %)	B/C= (事業費 %)		
			事業期間変動 B/C= (事業期間 %)	B/C= (事業期間 %)		
事業の影響	評価項目	評価	根拠			
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策	◎	国道58号の渋滞緩和に貢献（センサス区間1019の渋滞緩和） 【渋滞損失時間の改善】約215万人時/年 → 約23万人時/年 【H42年 整備有無】約34万人時/年 → 約23万人時/年 【1kmあたり渋滞損失時間】 約61.4万人時/年 km（現況） 沖縄県平均：約4.1万人時/年 km（約15倍） 全国平均：約2.0万人時/年 km（約30倍） 【渋滞度曲線】直轄国道のキロ当たり渋滞損失時間において、当該区間（1019）が2割区間内となっている。 【その他の特徴】 ※データは県内平均・全国平均と比較すること		
		事故対策	○	【死傷事故率】約113件/億台年（現況）（死傷事故率比（県内平均比）1.5（現況）） 沖縄県平均：約77.5件/億台年（約1.5倍） 全国平均：約120.0件/億台年（約0.9倍） 【事故率曲線】 【その他の特徴】 ※データは県内平均・全国平均と比較すること		
	社会全体への影響	歩行空間	○	・海岸線に人工ビーチや海浜公園の整備計画があり、その施設を利用する歩行者、自転車の安全を図る（推計値 歩行者622人、自転車108人）。 （浦添市役所～人工ビーチの所要時間17分→11分）		
		住民生活	○	・西海岸へのアクセスが向上し、ゆとりある暮らしが享受できる。		
		地域経済	◎	・那覇港浦添ふ頭地区の物流機能の強化が図れる。 ・沖縄西海岸道路、臨港道路と連結し那覇空港、那覇港までのアクセスが改善される。		
		災害	-			
		環境	◎	・国道58号の渋滞緩和により、CO2、NOx、SPA排出量が約15%削減する。		
	地域社会	○	・人的、物的な交流機能の強化、経済活動の活性化等地域間の交流促進が図れる。			
事業実施環境	○	・平成17年9月13日に都市計画決定。 ・沖縄西海岸道路、臨港道路がすでに事業化。一体的整備が必要である。				

採択の理由

費用便益比が6.2と便益が費用を上回っていることで、事業採択の前提条件が確認できる。当該路線は、臨港道路、沖縄西海岸道路との連結によって浦添西海岸地域に新たなネットワークを構築。臨港道路はH17年度に西海岸道路浦添北道路がH18年度に事業化しており、これらとの一体的整備のためには当該路線の19年度着手が必要。以上より、本事業を採択した。

関係する地方公共団体等の意見

浦添市長より平成17年2月14日付けで整備に関する要請書が出ており、「浦添市都市マスタープラン」において、市の顔となるシンボルロードとして位置づける予定である。

事業採択の前提条件

- ・便益が費用を上回っている。
- ・平成17年9月13日に都市計画決定済み（平成17年7月15日浦添市都計審済み）。